

エコアクション21 環境活動レポート

2018年度

活動期間 : 2018年4月1日～2019年3月31日

株式会社 光製作所

作成日 : 2019年5月8日

目次

1.	組織の概要	ページ2
2.	環境方針	ページ3
3.	実施体制	ページ4
4.	環境目標	ページ5
5.	環境活動計画	ページ6
6.	環境目標と実績	ページ7
7.	環境活動の取組結果の評価	ページ8
8.	環境活動計画の実施状況とその評価	ページ9~12
9.	環境関連法規の違反・訴訟等の有無	ページ13
10.	代表者による全体の評価と見直しの結果	ページ13

◇ 1. 組織の概要

(1) 事業所及び代表者名

株式会社 光製作所

代表取締役社長 井上 芙美子

(2) 所在地

〒800-0213 福岡県北九州市小倉南区中曾根東3丁目2番5号

(3) 事業内容

- 金属部品の加工
- 福祉部品の加工
- 給湯部品の加工・組立・検査
- 樹脂成型品の加工
- 金型治具の加工
- 治工具の設計・製作

創立年月日

- 1964年4月

資本金

- 1000万円

(4) 事業規模

活動規模	単位	2016年度	2017年度	2018年度
売上高	百万円	420	461	520
従業員	人	47	47	45
床面積	m ²	1,740	1,740	1,740
敷地面積	m ²	3,099	3,099	3,099

* 床面積・・・工場、事務所、工務室

(5) 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者 工場長 高城 英影
- 担当者 組立・検査課課長 田代 茂樹
- 連絡先 電話 093-471-0057(0238)
FAX 093-471-2352

(6) 事業年度

- 4/1～翌年3/31

(7) 認証・登録の範囲

- 全組織・全事業活動

環境方針

【基本理念】

株式会社光製作所は、地球環境の保全が最重要課題の一つである事を認識し、金属加工の事業活動を通じ環境にやさしい生産活動を推進します。

【行動指針】

金属の切削加工、その他、全ての事業活動において生じる環境への負荷を低減するために、環境経営システムを確立し環境活動の継続的改善を行います。

•全ての部門で次の取り組みを行います。

1. 二酸化炭素排出量の削減
2. 廃棄物排出量の削減
3. 水使用量の削減
4. 化学物質使用量の削減
5. グリーン購入の促進

•不良の低減、端材の工夫活用による材料削減で、使用材料の効率化を図ります。

•事業活動に関連する環境関連法規や条例等を遵守します。

•環境方針は広く一般に公表します。

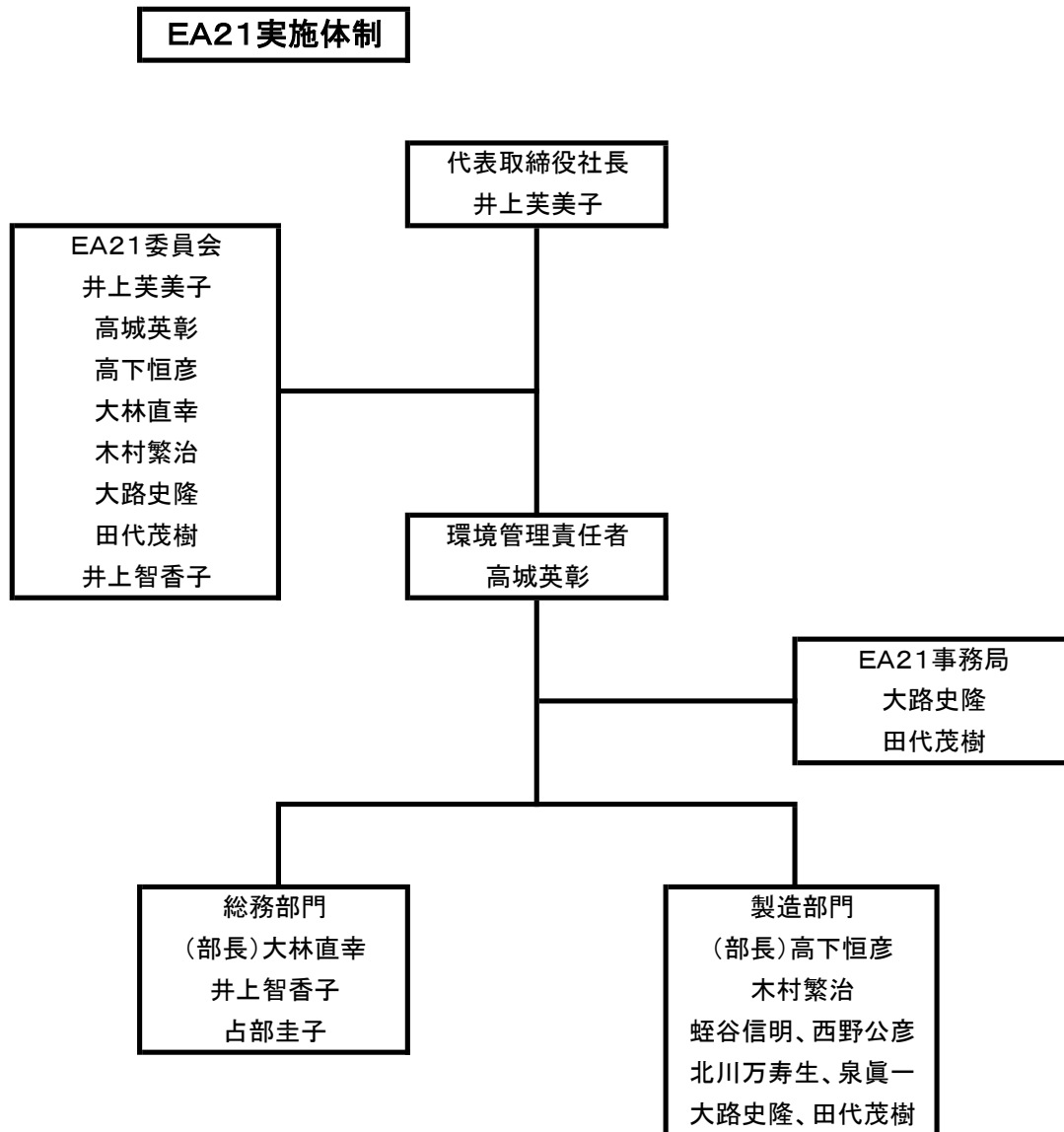
2016年9月16日 制定

株式会社 光 製 作 所

代表取締役社長

井上 芙美子

3. 実施体制



役割分担表

所属(役職)	役割・責任・権限・使命
代表者 代表取締役社長	全体の統括、環境方針の設定、全体の評価と見直し
環境管理責任者 (工場長)	全体の把握／環境経営システムを構築し、運用し、その状況を社長に報告する
EA21委員会	環境目標の達成状況及び活動計画の実行状況を審議する。 1ヶ月に1回開催する。
EA21事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
総務部門	電力、水消費量の管理
製造部門	廃棄物の廃棄量管理、リサイクル率管理
総務部門	車燃料(ガソリン、軽油)灯油消費量管理

4. 2018年度 環境目標

環境目標		単位	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度
			(基準年度)	目標(2%減)	目標(2.5%減)	目標(3%減)
1	二酸化炭素総排出量	kg-CO2	371,433			
	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	884.36	866.67	862.25	857.83
	1-1 電力使用量	kwh/百万円	1458.17	1429.00	1421.72	1414.42
	1-2 灯油使用量	ℓ/百万円	(2015.16年度) 5.97	5.85	5.82	5.80
	1-3 ガソリン使用量	ℓ/百万円	4.77	4.67	4.65	4.63
	1-4 軽油使用量	ℓ/百万円	3.85	3.77	3.75	3.73
2	廃油	ℓ/百万円	9.64	9.45	9.40	9.35
	廃棄物総排出量	kg/百万円	8.97	8.79	8.75	8.70
	切削油(潤滑油)	ℓ/百万円	7.81	7.65	7.61	7.58
3	総排出量(使用水量)	cm ³ /人	2.21	2.17	2.15	2.14
4	グリーン購入の推進	件	23件	23件以上	—	—
5	棒材使用量	t/百万円	0.206	0.202	0.201	0.200
6	会社周辺の清掃	1回/月	12回/年	12回/年	12回/年	12回/年
		売上(百万円)	420百万			

※平成26年度の九州電力二酸化炭素排出係数:0.584kg-CO2・kwh 適用

化学物質は使用していないので環境目標には取り上げない。

5. 2018年度 環境活動計画

□ 実施予定

項目	目標	活動計画	活動項目	責任者					
					4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
1	二酸化炭素排出量の削減	2%削減	電気使用量の削減	1 エアコンの設定温度管理	EA21事務局		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
				2 エアコンフィルターの定期清掃	EA21事務局		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
				3 昼休みの消灯	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				4 機械のファンの定期清掃	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				5 エアー漏れの定期点検	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				6 不要な照明の消灯(トイレ等)	EA21事務局	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			灯油使用量の削減	1 暖房温度の適正管理	大林				<input type="checkbox"/>
				2 昼休みは消すこと	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			ガソリン使用量の削減	1 アイドリングストップの励行	松下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
軽油使用量の削減	1 車両の保守点検	松下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
2	廃棄物排出量の削減	2%削減	廃油排出量の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				2 クーラントの定期清掃	各リーダー		<input type="checkbox"/>		
			一般廃棄物の削減	1 裏紙使用の徹底	生産管理G	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				2 下敷(紙)の再利用	EA21事務局	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			切削油(潤滑油)の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				2 クーラントの定期清掃	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				3 クーラントの濃度管理	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				4 潤滑油の適正使用(管理)	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				5 SDSにより管理	EA21事務局				
			3	総排水量の削減	2%削減	水使用量の削減	1 節水ラベルの表示	EA21事務局	
2 節水コマの検討・導入	工場長	<input type="checkbox"/>					(導入)		
3 音姫使用の徹底	EA21事務局	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 漏水の定期点検	EA21事務局	<input type="checkbox"/>						<input type="checkbox"/>	
4	グリーン購入の推進	2 3 件	グリーン購入の推進	1 グリーン購入品目のチェック	井上				
				2 購入品リストより切替(検討)	井上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	製品・サービス	2%削減	棒材使用量の削減(材料費の削減)	1 不適合品の削減(3%)	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				2 切削刃物の見直し	各リーダー	<input type="checkbox"/>			
				3 端材の有効利用の検討・導入	工場長	<input type="checkbox"/>	(導入)		
6	その他	推進	会社周辺の清掃	1 1回/月の清掃	EA21事務局	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			環境リスクの洗い出し	2 安全パトロール	各リーダー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※平成26年度の九州電力二酸化炭素排出係数:0.584kg-CO2・kwh 適用

6. 2018年度 環境目標と実績

環境目標		単位	2016年度	2018年度	2018年度	達成率	判定
			(基準年度)	目標(2%減)	実績		
1	二酸化炭素総排出量	kg-CO2	371,433		342,186		
	二酸化炭素排出量	kg-CO2/百万円	884.36	866.67	658.05	132%	○
	1-1 電力使用量	kwh/百万円	1458.17	1429.00	1082.65	132%	○
	1-2 灯油使用量	ℓ/百万円	(2015.16年度) 5.97	5.85	4.47	131%	○
	1-3 ガソリン使用量	ℓ/百万円	4.77	4.67	2.49	188%	○
	1-4 軽油使用量	ℓ/百万円	3.85	3.77	3.44	110%	○
2	廃油	ℓ/百万円	9.64	9.45	10.67	89%	×
	廃棄物総排出量	kg/百万円	8.97	8.79	7.07	124%	○
	切削油(潤滑油)	ℓ/百万円	7.81	7.65	8.34	92%	×
3	総排出量(使用水量)	cm ³ /人	2.21	2.17	2.02	107%	○
4	グリーン購入の推進	件	23件	23件以上	23件	100%	○
5	棒材使用量	t/百万円	0.206	0.202	0.177	114%	○
6	会社周辺の清掃	1回/月	12回/年	12回/年	12回/年	100%	○
		売上(百万円)	420百万		520百万		

※平成26年度の九州電力二酸化炭素排出係数:0.584kg-CO2・kwh 適用

達成状況 : ○ 達成 × 未達成

— 該当しない

7. 環境活動の取組結果の評価

【二酸化炭素排出量について】

昨年、二酸化炭素総排出量は、対基準年度比で1.7%減少出来たが指数では生産量の減少もあって対基準年度比3.3%増となり目標を達成出来なかった為今期は指数の見直しを行い、基準を生産量から売上へと変更を行った。その結果、二酸化炭素排出量は、対基準年度比で7.8%減少となり指数でも132%（達成率）と目標を達成した。

設備のエア漏れチェックの徹底及び生産量に応じてコンプレッサーの時間を制限した使用によって電気使用量の削減に繋がった。

省エネ型の設備導入により電気使用量の削減に努めた。

ガソリンの消費は車が1台減った為、又新車購入により燃費が向上した為減少した。（前年度継続）

フォークリフトの買換えにより燃費が向上し軽油使用量が減少出来た。

【廃棄物排出量について】

目標に対し対して124%（達成率）と目標を達成出来た。

【廃油の削減について】

廃油は、設備破棄の際の廃油及び設備修理、清掃の際の油の入替が増えた為達成出来なかった。

油漏れ設備台数は月2.58台から月2.16台へと減少した。

【切削油の削減について】

切削油使用量は達成出来なかったが、設備修理、定期清掃の際の油の入替及び設備台数の増加（新規3台購入）によるものと思われる。

【水使用量について】

女子トイレを1台節水型にして水使用量を削減することができた。（前年度継続）

節水活動の継続の結果、目標を達成出来た。

【グリーン購入について】

23件のグリーン購入を行った。

【次年度の取組について】

設備の油漏れのチェック及び修理の継続活動を重点的に行い廃油、切削油の減少に努める。

今後も廃棄物減少に向け資源の有効活用に取り組んでいく。

新ガイドラインの環境経営目標、環境経営活動の計画に伴い活動を進めて行く。

8. 2018年度 環境活動計画の実施状況とその評価

項目	目標	活動計画	活動項目	責任者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	二酸化炭素排出量の削減	2%削減	電気使用量の削減	1 エアコンの設定温度管理	EA21事務局	—	—	△	○	○	○
				2 エアコンフィルターの定期清掃	EA21事務局	—	—	○	○	○	○
				3 昼休みの消灯	各リーダー	○	○	○	○	○	○
				4 機械のファンの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○
				5 エアー漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○
				6 不要な照明の消灯(トイレ等)	EA21事務局	△	○	○	○	○	○
		灯油使用量の削減	1 暖房温度の適正管理	大林	—	—	—	—	—	—	
			2 昼休みは消すこと	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
		ガソリン使用量の削減	1 アイドリングストップの励行	松下	○	○	○	○	○	○	
			2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	○	○	○	○	○	○	
軽油使用量の削減	1 車両の保守点検	松下	○	○	○	○	○	○			
	2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	○	○	○	○	○	○			
2	廃棄物排出量の削減	2%削減	廃油排出量の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○
				2 クーラントの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○
		一般廃棄物の削減	1 裏紙使用の徹底	生産管理G	△	○	○	○	○	○	
			2 下敷(紙)の再利用	EA21事務局	△	△	△	△	△	△	
		切削油(潤滑油)の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
			2 クーラントの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
			3 クーラントの濃度管理	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
4 潤滑油の適正使用(管理)	各リーダー		○	○	○	○	○	○			
5 MSDSにより管理	EA21事務局		○	○	○	○	○	○			
3	総排水量の削減	2%削減	水使用量の削減	1 節水ラベルの表示	EA21事務局	○	○	○	○	○	○
				2 節水コマの検討・導入	工場長	—	—	—	—	—	—
				3 音姫使用の徹底	EA21事務局	○	○	○	○	○	○
				4 漏水の定期点検	EA21事務局	○	○	○	○	○	○
4	グリーン購入	8件	グリーン購入の推進	1 グリーン購入品目のチェック	井上	○	○	○	○	○	○
				2 購入品リストより切替(検討)	井上	○	○	○	○	○	○
5	製品・サービス	2%削減	棒材使用量の削減(材料費の削減)	1 不良品の削減(3%)	各リーダー	○	○	○	○	○	○
				2 切削刃物の見直し	各リーダー	検討中	—	—	—	—	—
				3 端材の有効利用の検討・導入	工場長	検討中	—	—	—	—	△
6	その他	推進	会社周辺の清掃	1 1回/月の清掃	EA21事務局	○	○	○	○	○	○
			環境リスクの洗い出し	2 安全パトロール	各リーダー	○	○	○	○	○	○

実施状況 ○ : 実施されている △ : 実施されている × : 実施されていない — : 該当しない

□ : 実施予定

8. 2018年度 環境活動計画の実施状況とその評価

項目	目標	活動計画	活動項目	責任者	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
					10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	二酸化炭素排出量の削減	2%削減	電気使用量の削減	1 エアコンの設定温度管理	EA21事務局	—	—	○	○	○	○	
				2 エアコンフィルターの定期清掃	EA21事務局	—	—	○	○	○	○	○
				3 昼休みの消灯	各リーダー	○	○	○	○	○	○	○
				4 機械のファンの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○	○
				5 エアー漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○	○
				6 不要な照明の消灯(トイレ等)	EA21事務局	○	○	○	○	○	○	○
		灯油使用量の削減	1 暖房温度の適正管理	大林	—	—	○	○	○	○	○	
			2 昼休みは消すこと	各リーダー	○	○	○	○	○	○	○	
		ガソリン使用量の削減	1 アイドリングストップの励行	松下	○	○	○	○	○	○	○	
			2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	○	○	○	○	○	○	○	
軽油使用量の削減	1 車両の保守点検	松下	○	○	○	○	○	○	○			
	2 急発進、急ブレーキの禁止	松下	○	○	○	○	○	○	○			
2	廃棄物排出量の削減	2%削減	廃油排出量の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
				2 クーラントの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○	
		一般廃棄物の削減	1 裏紙使用の徹底	生産管理G	○	○	○	○	○	○		
			2 下敷(紙)の再利用	EA21事務局	△	△	△	△	△	△		
		切削油(潤滑油)の削減	1 油漏れの定期点検	各リーダー	○	○	○	○	○	○		
			2 クーラントの定期清掃	各リーダー	○	○	○	○	○	○		
			3 クーラントの濃度管理	各リーダー	○	○	○	○	○	○		
			4 潤滑油の適正使用(管理)	各リーダー	○	○	○	○	○	○		
			5 MSDSにより管理	EA21事務局	○	○	○	○	○	○		
		3	総排水量の削減	2%削減	水使用量の削減	1 節水ラベルの表示	EA21事務局	○	○	○	○	○
2 節水コマの検討・導入	工場長					—	—	—	—	—	—	
3 音姫使用の徹底	EA21事務局					○	○	○	○	○	○	
4 漏水の定期点検	EA21事務局					○	○	○	○	○	○	
4	グリーン購入	8件	グリーン購入の推進	1 グリーン購入品目のチェック	井上	○	○	○	○	○		
				2 購入品リストより切替(検討)	井上	○	○	○	○	○	○	
5	製品・サービス	2%削減	棒材使用量の削減(材料費の削減)	1 不良品の削減(3%)	各リーダー	○	○	○	○	○		
				2 切削刃物の見直し	各リーダー	—	—	—	△	△	△	
				3 端材の有効利用の検討・導入	工場長	△	△	△	△	△	△	
6	その他	推進	会社周辺の清掃	1 1回/月の清掃	EA21事務局	○	○	○	○	○		
			環境リスクの洗い出し	2 安全パトロール	各リーダー	○	○	○	○	○	○	

実施状況 ○ : 実施されている △ : 実施されている × : 実施されていない — : 該当しない

□ : 実施予定

8. 2018年度 環境活動状況

工場周辺の清掃活動



8. 2018年度 環境活動実施状況【設備関係】

設備保全の実施結果

設備の省エネ化



2018.5月 シチズン

精密生産型CN自動旋盤 L32【設備導入】



2018.9月 ブラザー

立軸数値制御ボール番 S500X1N【設備導入】



2019.3月 シチズン

精密生産型CN自動旋盤 L32【設備導入】

フォークリフトの低燃費化



2018.4月 ユニキャリア

フォークリフト【買換】

9. 環境関連法規の違反・訴訟等の有無

環境関連法の遵守状況をチェックした結果違反はありませんでした。

尚、関係機関及び工場近隣からの違反の指摘、訴訟等も過去3年間ありません。

10. 代表者による全体評価と見直しの結果

【評価と見直し】

環境経営システムガイドラインは、三年目も引き続き、PDCA(計画・実施・評価・見直し)のサイクルが有効に機能していると思われます。

今年度は、生産体制の見直し、新規設備・車両の導入効果もあり、ほぼ目標を達成する事が出来ましたが、廃油・切削油の2項目が未達となりましたので、引き続き、その取組に課題を残しています。

今後も新規のエコ設備を検討・導入、省エネ・作業効率アップを図り、更なる生産性向上を全社員で、継続的な改善活動を実施してほしい。

また、引き続き、EA21事務局による毎月の結果報告と掲示
全社員による清掃・美化活動で、環境意識の向上を更に高め、継続・活動してほしい。